

全段連 第二次環境自主行動計画（温暖化対策）

2014 年度実績フォローアップ調査結果

2015 年 7 月 17 日

全国段ボール工業組合連合会

全国段ボール工業組合連合会は、環境自主行動計画に対する進捗状況を把握するため、本年 5 月に自主行動計画参加企業に対して 2014 年度実績の調査を実施しましたので、その結果を報告致します。

<計画>

- ・目標：2006 年度～2008 年度の 3 年間平均に対し、2013 年度～2016 年度の 4 年間平均で CO₂ 総排出量を 20.0%削減する。
- ・自主行動計画参加企業数：37 社
- ・全国段ボール生産量に対するカバー率：61.5%（2012 年度）

<実績>

		基準年度	計 画	実 績		
		2006～2008 年度平均	2013～2016 年度平均 (基準年度比)	2013 年度 (基準年度比)	2014 年度 (基準年度比)	2013～2014 年度平均 (基準年度比)
貼合生産量 (37 社)	百万 m ³ /年	8,403	8,193 (97.5%)	8,568 (102.0%)	8,421 (100.2%)	8,494 (101.1%)
CO ₂ 総排出量	t-CO ₂ /年	527,655	422,124 (80.0%)	450,856 (85.4%)	435,697 (82.6%)	443,276 (84.0%)
CO ₂ 削減量※1	t-CO ₂ /年	—	105,531	76,799	91,958	84,379
CO ₂ 削減率	%	—	20.0	14.6	17.4	16.0
CO ₂ 原単位※2	kg-CO ₂ /千 m ³	62.79	51.52 (82.1%)	52.62 (83.8%)	51.74 (82.4%)	52.19 (83.1%)

2015 年 4 月に資源エネルギー庁でエネルギー原別標準発熱量と炭素排出係数が改訂されたこと、及び、一部過去の数値訂正があったことから、基準年度、計画、2013 年度実績の数値を修正している。

※1：基準年度に対する計画年度毎の削減量。

※2：CO₂ 総排出量を貼合生産量で割った値。

【注】基準年度以外の CO₂ 排出量算定における電力の炭素排出係数は 2010 年度の数値を用いた。

<2014 年度実績の調査結果について>

2014 年度の参加 37 社の貼合生産量は、前年度より 147 百万 m³（1.7%）減少し、CO₂ 総排出量も 15,159t（3.4%）減少した。CO₂ 排出原単位では前年度より 0.88kg-CO₂/千 m³（1.7%）減少した。燃料の重油からガスへの転換、省エネ設備の導入、生産効率の向上、等により CO₂ 排出原単位の改善が更に進んだ。

計画（2013～2016 年平均）の CO₂ 総排出量基準年度比 20%削減に対し、2013～2014 年度平均は 16.0%の削減で、2016 年度までの 2 年間で更に改善を進める必要がある。

以上